

少しずつ春めいて来ている3月半ばではありませんが、弊社の本拠地である北海道では暖房なしで生活できないくらいの寒い日々がまだまだ続いており、北海道の春はまだ先です。

北海道のパチンコ業界は3月29日まで冬の節電期間で、節電目標は2010年度の最大需要電力に対して7%の節電を必ず達成し、なおかつ節電目標を10%以上としております。各ホールは、各種照明の間引きや消灯、空調設備の清

掃やメンテナンス、省エネ機材の導入として照明のLED化など、節電目標を達成するために様々な努力をしております。

これらの努力の中で、注意しなければならぬことがあります。それは、節電のためであっても「風営法の遵守は忘れないこと」です。風営法で定められている店内の明るさの確保や照明器具などの設備を変更する場合の届出など、うっかり忘れていたでは済まされないので風営法ですのミスの無いように注意しなければなりません。



新機種出る直前に ゴト狙われた 旧ミリオンゴッド

前号では、昨年発生したスロットのART機を狙ったいろいろなゴトの手口についてお伝えしましたが、その中で一番厄介な手口は「電磁波ゴト」だとお伝えしました。その厄介な「電磁波ゴト」のグループが北海道に現れてあちこちの店舗で悪さを働いていきました。

今回、電磁波で狙われた機種はミズホの「ミリオンゴッド」神々の系譜「E」で、いわゆる旧ミリオンゴッドの方で、犯行の時期は「ミリオンゴッド」神々の系譜「ZEUS ver.」の導入直前の出来事でした。

手口は、以前からこの誌面でお伝えしているARTを直撃する電磁波ゴトでした。実行犯を捕まえて電磁波発信機を押収出来れば、手口の全容を明らかにすることが出来たかもしれませんが、犯行時間が短く実行犯を捕まえることは残念ながら出来ませんでした。

しかし、犯行映像からわかったこともあります。まずは、犯行の状況を説明しましょう。



6台のセンサーが いつせいに発報 強力な発射能力か

被害店舗Aでは、4人組のゴト師がバラバラに入店し店内を徘徊後、打ち子はミリオンゴッドに着席し普通に遊技を開始した。まもなくして、電磁波を飛ばす実行犯が打ち子の隣に着席した。

実行犯は遊技を一切せずに、着

ゴトに勝つ

高石隆一

19

不明部分多く厄介な「電磁波」 下部に黒いケース押し付けて

席後すぐに上着の中からiPadほどのサイズ（約30cm×約25cm）の黒いケースのような物を取り出し、打ち子が遊技している遊技機の下パネルにその黒いケースのような物を押し当てた。

その直後に、ホールで設置していた電磁波センサーが発報してゴト師らはすぐに逃走した。逃走の際、見張り役は実行犯を逃がすためにホールスタッフの前を横切り、ホールスタッフの動きを妨害していた。入店から退店までわずか3分間の出来事で、閉店後に当該台のエラー履歴を確認したところ、COMエラーが電磁波センサー発報と同時に4回発生していたそうです。

この店舗では電磁波センサーを設置していたので実害が出ずに済みましたが、電磁波センサーは当該台を含む周辺の遊技機6台で一斉に発報したとのことでした。こ



ミリオンゴッド プレミアムゴッド特別ステージ

のことからかなり強力な電磁波を発射していることが伺えます。

「打ち止め設定」を有効にする方法が簡易対策になる

被害店舗Bでは、Aの時と同様に入店し、打ち子の隣に実行犯が座り、ゴト器具（iPadほどのサイズの黒いケース）を打ち子の

遊技しているミリオンゴッドの下パネルに数秒当てたところ、直後にプレミアムゴッドゲームを引いた。

B店では、ミリオンゴッドの電磁波ゴト対策として打ち止め設定を有効にしていたので、プレミアムゴッドゲームを引いたにも関わらず、本来打ち止めになるところ、打ち止めエラーが発生せずそのまま遊技を続行していた。

そのため、ゴト被害の可能性があると打ち子に遊技の中止を伝えたと、素直に従って退店したとのこと。

※エラー履歴を確認したところ、COMエラーが履歴に残っていた。

ミリオンゴッドの電磁波ゴトの簡易対策として、打ち止め設定を有効にするという方法があります。原理は不明ですが、この簡易対策が有効に機能して、目に見えない電磁波ゴトの被害に気がつくことが出来ました。

「打ち止め」なのに掛からなければ被害に遭つてると

ミスホ「ミリオンゴッドく神々

の系譜「E」で打ち止め設定を有効に設定した場合、通常の状態であればプレミアムゴッドゲーム成立時に打ち止めが掛かりますが、電磁波ゴトによって突入したプレミアムゴッドゲーム時には打ち止めが掛からない模様です。

※本来、GOD揃い時（15枚払出しに打ち止め機能が働きますが、電磁波ゴトの場合はGOD揃いを經由しないためと推測しておりますが、詳細は不明です。

したがって、打ち止めを有効に設定している状況で、プレミアムゴッドゲーム中「ゴッド（天空）ステージに滞在」であるにも関わらず、打ち止めが掛かっていない台は電磁波ゴトの被害に遭っている可能性が高いと言えます。

※プレミアムゴッドゲーム時のみ移行する特別な演出が「ゴッド（天空ステージ）」です。

あくまで「簡易対策」録画や挙動など総合チェックで判断

プレミアムゴッドゲームに滞在しているか否か、消化中のプレミアムゴッドゲームの打ち止め解除の有無については、ホールスタッフによるコース巡回と報告・情報共有が重要となりますが、電磁波セ

ンサーを設置していないホールにおいては見つけが難しい電磁波ゴトに対する早期発見の手段として本対策の実施をお勧めしております。

しかし、この方法はあくまでも簡易的な対策方法となりますので、プレミアムゴッドゲーム中「ゴツド（天空）ステージに滞在」であるにも関わらず打ち止めが掛からなかった台を発見した場合には、録画映像を遡って確認し、電磁波発信機を筐体下パネルに当てる等の不審な挙動がないかという前後の事象をチェックしてから、総合的にゴトかどうかの判断をお願いいたします。

対策実施の時は お客様のために POPでお知らせ

また、この簡易対策を実施する場合は、一般のお客様からのクレームやトラブル対策、ゴト師への威嚇として、遊技中に打ち止めがかかる可能性がある旨をPOPにて掲示しておくことを強くお勧めしております。

POPの内容案として、「当店で は、被害が多発している電磁波ゴ

電磁波ゴト

警戒中!!

当店は、被害が多発している電磁波ゴト対策として、打ち止め設定を実施しております。つきましては、遊技中に打ち止めエラーが発生する場合がありますので、その際にはお手数ですが、呼び出しランプにてホールスタッフをお呼び下さい。また、不審人物や不審な現象をお見かけした際にはお知らせ下さい。
ぱーらー☆☆ □□□—▲▲—○○○○

ミリオンゴッド POP

ト対策として、打ち止め設定を実施しております。つきましては、遊技中に打ち止めエラーが発生する場合がございますので、その際にはお手数ですが呼出ランプにてホールスタッフをお呼び下さい。また、不審人物や不審な現象をお見かけした際にはお知らせ下さい。※お店の電話番号を掲載するというものです。各店舗に合わせてアレンジしてご利用していただければと思います。

発見、警察に通報 打ち子連行したが 証拠不十分で無念

被害店舗Cでは、ホールスタッフ2名が立て続けにお客様に話しかけられた後、ミリオンゴッドでART(プレミアムゴッドゲーム)が発生しているのを不審に思い、

録画映像を確認したところ、打ち子が遊技している隣の隣に座った実行犯がゴト器具(ipadほどのサイズの黒い物)を下パネルに当たった直後にART(プレミアムゴッドゲーム)に突入させていたことが判明した。

実行犯は犯行後すぐに退店し、キヤッチ役もその2分後に退店していたが、打ち子がそのまま遊技を継続していたため、すぐに警察に通報し、駆けつけた警察官は事情聴取のため、打ち子を連行して行ったが証拠不十分のために立件は出来なかった。

連日電磁波ゴトの被害が発生していることを警察に伝えてあったので、実行犯ではない打ち子に対してでも警察が強く動いてくれた模様です。

※被害台のエラー履歴をチェックしたがCOMエラーは確認出来なかった。

低貸しコーナーは 注意が届かない 甘い隙が狙われる

前号でもお伝えしましたが、この「ミリオンゴッド」神々の系譜「E」のART直撃の電磁波ゴト

の事例では、今回の様にエラー履歴にCOMエラーが残されるケースと、一切のエラーが発生していないケースが混在しておりますので、エラー履歴のCOMエラーだけでゴト被害の判断は難しいのでご注意ください。

「ミリオンゴッド」神々の系譜「ZEUS ver」の発売で、旧ミリオンゴッドの設置は一気に減りましたが、それでも2月11日現在で全国2300の店舗で設置がある状況です。設置している店舗では、低貸しコーナーやバラエティーコーナーに極少数の設置というケースが多いと思いますが、低貸しコーナーやバラエティーコーナーに

ミリオンゴッド 電磁波発信機を当てている様子

電磁波発信機を当てている様子



設置された遊技機の危機意識（セキユリテイ）が甘い傾向が見られますので、ゴト事犯に隙を見せないように注意してください。

「鉄拳」などでは「ホップパーエラー」が発生する不審な現象

今号はもうひとつスロットの電磁波ゴトについてです。前号でお伝えした山佐の「パチスロ鉄拳デビルVer.」「パチスロ鉄拳2nd」「パチスロキン肉マン」キン肉星王位争奪編」の電磁波ゴトの疑惑ですが、依然、全貌は解明できておりません。しかし、追加情報の中で、ゴト被害発見のポイントになる情報が入ってきておりますのでお知らせいたします。

被害店舗Dでは、「パチスロ鉄拳2nd」で約2千円分のメダルが打ちこまれた遊技台で突然「ホップパーエラー」が発生するという怪しい現象が起きた。ホールスタッフが発見したところ、遊技していた人物（ゴト師）からエラーを解除する方法を伝えられるという不審

な出来事があった。

その後、打ち手が違う人物に替わっていてART（デビルラッシュ）に突入しているのをホールスタッフを確認した。その際に、ART残ゲーム数が約1000ゲームであったが、その後すぐに残ゲーム数が約1600ゲームまで上昇したので不審に感じたホールスタッフが役職者へ連絡した。

報告を受けた役職者は、ゴトの可能性が高いということで遊技の中止と出玉交換の拒否を伝えたとこころ素直に交換拒否に従って退店した。

「エラー」発生で声をかけると逃走似たケースが多発

被害店舗Eでは、「パチスロ鉄拳デビルVer.」で見慣れない男性客が遊技しているのをホールスタッフに気がかけていた。するとARTに突入していないにも関わらず「ホップパーエラー」が発生するという不審な現象が起きたので、ますます怪しいと思ひ注意してみると、当該台の隣には壁役と思われる人物も遊技していることに気

がついた。

最初の見慣れない男性客が退店後、エラーの出た台には打ち子と思われる別の男性客が着席し即座にARTに突入したため、不審に思った店舗は打ち子と思われる人物に声を掛けて遊技を中断するように伝えたとこころ、この打ち子の男は突然逃亡した。

これらのケースと似たような事例が多数発生しており、電磁波と思われるなんらかの方法でゴトが行われていることが十分に予想されます。

未然に防ぐため情報の共有が重要なポイント

このように山佐の「パチスロ鉄拳デビルVer.」「パチスロ鉄拳2nd」「パチスロキン肉マン」キン肉星王位争奪編」の電磁波ゴトと思われる事案では、目立った払出しがない状態での不自然な「ホップパーエラー」や「セレクトパーエラー」が発生していたという現象が多数報告されており、このような状況から店舗で発生するエラー情報の共有が被害を未然に防ぐ

ミリオンゴッド プレミアムゴッド当選の瞬間



電磁波によってプレミアムゴッド当選

重要なポイントになると思われます。

まだまだ、不明な部分が多い山佐の電磁波ゴトですが、点の情報があるはずで、ホールスタッフの「気づき」が重要なポイントになりますので、皆様の店舗で発生した「気づき」をお知らせください。

■高石隆一 ■たかいしりゅういち
警備会社の指導員、セキユリテイ会社を経て2003年、有限会社ジャパン・セキユリテイ・サービスを設立し代表取締役。
札幌方面遊技事業協同組合、札幌遊技業協同組合、札幌遊技業支配人会の顧問を務めるかたわら、パチンコ産業のセミナー講師を数多く務める。北海道警察本部の捜査にも協力している。「一期一会」が座右の銘。